

第8回品川区長期基本計画策定委員会
議 事 概 要

日時：平成 20 年 12 月 2 日 14:00～15:30

場所：品川区役所 議会棟 6 階 第一委員会室

1. 開会

2. 委員長挨拶

- ・久しぶりの会議になるがこの間、長期基本計画案に対する区民のパブリックコメントを実施し、たくさんの意見を寄せていただいた。
- ・本日は区民から寄せられた意見のポイントを事務局から説明いただき、それ以外の意見を含めて議論をしていきたい。
- ・事実上、これが最後の審議になると思う。本日の意見を踏まえ後日、学識委員の3名で集まり、最終的なとりまとめをしていきたいと思う。
- ・計画書のとりまとめは3人に最後おまかせいただくことになるが、12月25日の答申提出の際には、各委員で強調したいことなどを区長に伝えられるよう時間を確保してもらうようお願いしている。

3. 長期基本計画素案（案）に対するパブリックコメントについて

■事務局（資料2、3に基づき説明）

■委員長

- ・本日は都市像別ではなく全体について意見を求めたい。また、パブリックコメントに対する意見に限らず、長期基本計画素案に対する意見でもかまわない。

■委員

- ・パブリックコメントを読んだ結果の意見を5点申し上げる。
- ・まず、「マンションも含めた町会・自治会の活動については、地域特性を踏まえ、各団体の活動を尊重しながら支援していく」となっているが、各団体の活動を活性化させるためのマニュアルを協働で作成するといった積極的な対応が望ましい。現在、荏原第三地域センターが編集委員会の事務局となり、町会関連資料等から「町会加入促進パンフレット」を作成しているところである。こうした経緯の中で、「どうしたら活性化していくのか」ということを団体で話をできるような資料ができるとよいと思う。
- ・2点目は、外国人の住みやすいまちについての記述であるが、地域で外国人と地域の人が日常生活で話ができる仕組みの構築に向けた区の支援を期待したい。
- ・3点目は、学校選択制についてであるが、同制度による地域コミュニティに対する影

響を踏まえ、3割いる学区外保護者に対し保護者の努力義務として、住んでいる地域は当然、学区外地域での地域ネットワークの中に、親子で積極的に参加することが必要であるということの説明を入学説明会資料に織り込むなどが必要ではないか。また、入学時の願書などに正式文書があると良い。

- ・4点目も学校選択制についてであるが、アンケート結果では制度に対する満足度が高いようであるが、「不満」とする意見を具体的に整理し、どのような対処が必要かを評価することが必要な時期にきているのではないか。
- ・5点目はエコ・環境に関する件であるが、来年度から当町会では協働事業提案制度に応募し、屋上緑化などに挑戦することになっている。この委員会は本日で終了ですが、戸越銀座平塚二丁目界限にお越しの際には是非お立ち寄りください。

■委員

- ・パブコメの185番は発達障害児の支援センターの設立に関する意見であり、対応としては都市像Ⅲ基本政策3・3・2であるとしているが、ここには成人の発達障害支援は触れられていない。
- ・長期基本計画は10年のスパンの計画であり、その頃には子どもも成人している。現在では特別支援教育も始まったが、知的障害を伴わない発達障害には気づいていない親も多く、その子が成人になると就業が難しい状況にある。
- ・都には成人の発達障害支援施設が1つあるが4人体制であり十分ではない。基本政策3・3・1では障害者自立支援法に伴う文言が掲載され、「障害児（成人を含む）」となっているが、成人を含む支援を10年の計画の中できちんと取り上げ、支援センターの整備方針に盛り込んでほしい。

■委員

- ・基本構想、長期基本計画、総合実施計画の三層構造がわかっていない区民が多い。そのため、予算措置に関する表現を求める声が多いと思うので、三層構造について素人がわかるようなものがあるとよい。また、「協働」という言葉を勘違いしている例も多いので、うまい説明を付け加えてほしい。
- ・行政はクレームを区別した上で「意見・要望・ニーズ」に応えてほしい。
- ・区民の意見が反映されていないという声がよく聞こえてくるが、区民の意見をかなり取り込んで策定されている長期基本計画であることをコメントとして入れてよいのではないかと考えている。
- ・教育関係の面では、小中一貫校と学校選択制に関する意見が多い。小中一貫校については、まだ卒業生がおらず評価ができていない段階にあるが、その成果について議論して、問題点があれば行政が窓口となり少しずつ解決していくとよいと思う。
- ・越境入学に関しては品川区に流入する児童生徒数が多くなっている。学校選択制は親も教育者も目を養わなければならないが、リスクもかかえているので少し丁寧に教えてほしいと思う。

- ・パブコメの意見では補助 29、31 号線に関する意見が多いが、これは長期基本計画の施策で解決できる問題なのか。
- ・パブコメの中で ADHD という言葉がでてきている。これはまだマジョリティではないが解決していかなければならない問題だと思う。この他、一人親に関する行政のサポートが必要だと思う。

■委員

- ・パブコメを読んで、特養、障害者福祉、住宅問題など福祉に対する要望が強いと感じた。昨年の区民アンケートでも高齢福祉に対するニーズが多かったので、福祉に対する要望の大きさははっきりしている。
- ・しかし、長期基本計画の内容はそうっていない。とりわけ、住宅の問題では区営住宅に近年毎年 10 人前後が入居できる状況であったが、現在募集中の物件は八潮団地に 1 戸だけである。
- ・基本構想のキャッチフレーズとして「住み続けたいまち しながわ」を掲げているが、不況の中では住宅施策は要であると思っている。区民アンケートで 9 割が住み続けたいといっているが、現在の施策構成では区民の要望にあわない。民間住宅 3 万戸を活用していくといっているが、低所得者が入居できる住宅を整備するという目標を明確に掲げるように求めたい。
- ・八潮の特養の整備については住民も感謝しているが、同時にもっとほしいとの意見がある。入居系施設を整備するとなっているが、「入居系施設」一言では片付けられない。西五反田の青果市場跡が月 25～30 万円、原小学校跡地で月 16 万程度の家賃ということで国民年金だけの収入では入れない。
- ・国民年金だけで入居できるのは特養である。療養病床が廃止される中で、お金があれば入れるということでは行政の対応として問題ある。特養の整備率は 23 区で下から 2 番目である一方、区の貯金はたまっているので特養について特に計画に盛り込んでいくことを申し上げたい。
- ・また、保育園を巡っては認証保育園は整備後すぐに撤退、実際には保育士の数が足りていないなどのさまざまな問題が出てきている。特に株式会社が運営しているところに多い。区では 4 月時点で待機児童が 300 人いる状況で、認可保育園を区で整備して行くという方向を掲げないと、民間に任せていたら安心できない。
- ・補助 29 号線の問題で、改めて地域の中で反対が多いとわかった。これはしっかり受け止めてもらいたい。地震対策で住民を追い出すのは問題である。住宅の耐震化を進めるほうが大事である。延焼遮断帯に対する考え方を改めるべきである。
- ・教育について学校選択制は地域の分裂を招くということで反対が多かったと思うが、今は定員制で学内優先になってきているので、これを導入するようであれば学校選択制を品川区も廃止することでよいと思う。少人数学級の方に重点を移すべきではないか。

■委員

- ・100年に一度の経済危機の中にあり、こうした影響は真っ先に商店街に現れる。各デパートも売り上げを落としているが、だいたい前年比1割減くらいの状況にある。
- ・こうしたなかで区内の商店街を集約して方向性を出そうとしている。身近な商店がなくなっていくことが近所でみられるなか、区では品川区の一番店発見プロジェクト等で支援、協働で取り組んできた。
- ・商店街は地域のプラットフォームという認識で活動しているが、これからは商店街をひとつの組織としてより連携していきたいと考えている。
- ・商店街の社会性、公共性として街路灯、防犯灯などを持っているが、大変な負担になってきている。商店会費も払えないという人がいるなかで街路灯などの予算工面が厳しくなっている。
- ・これからもマスメディアを通じて商店街の活動を区民に発信していきたいが、なかなか予算もかかるので続けるのは難しい。10年間の長期の中でこれからも商店街もかわっていくと思うが、商店街をどうしていくべきか述べさせていただいた。

■委員

- ・パブコメのまとめを頭から読んでいくと、何度も同じ文章が出てくる。再掲がとても多く、再掲の表示がないので、同じものを読んでいるような気がする。
- ・複数意見がある場合は分割するか、再掲と表記するなどしないと全体がボケてしまう。まとめ方についてご研究いただきたい。
- ・計画の位置づけについて、理解されていない部分が多いということであるが、素案の4ページにある全体像で、それぞれが何年スパンで動いているのかを示すだけでもわかりやすくなるのではないか。
- ・また、位置づけだけでなく行政の文章に対する実行性に対する疑問が多いと感じている。本当にやるのは「どれとどれ」という部分がわかってこない。
- ・基本計画の中で表すのは難しいと思うが、そろそろ成果指標を用いて、数値的なもので測り、示していくことが重要だと思う。実施計画の段階でもかまわないので発想していったいいのではないか。また、それを長期基本計画に明示してよいのではないか。
- ・個別提案がいろいろあるが、区の対応は「個別具体については、、、」という回答で素っ気無い。全体に素っ気無くて、一生懸命意見を書いた人が書いて損した、本当に読んでもらえたのかという不安が出てくるので、もう少し区として受け止めたことが伝わるようにしていく必要があるのではないか。事後的に可能な範囲でお願いしたい。

■委員

- ・委員からも話があったが、戸越銀座の刃物傷害事件があつて以来、防犯カメラを3台設置しているが、長期基本計画上も「安全・安心な国際観光都市」を掲げているので、品川区としても積極的な防犯カメラ設置の取り組みをお願いしたい。
- ・電柱地中化については品川区の尽力で計画進行中であるので、是非防犯カメラや、商

店街の公共性の部分を積極的に取り入れる計画にしていきたい。

■委員

- ・将来のキャッチフレーズにつながっていく部分をもう少しみせていく方がよい。
- ・子育ては医療費無料を目的に引っ越してくる人がいる状況であるが、学校選択制で「学校は何をしてくれるのか」と考える親が増えているが、これは本来の趣旨から外れてきている。
- ・とてもいろんなシステムがあって便利な品川区が、この10年で「私たちの品川」になるようにするのが大事で、協働が重要である。区民がやることを一緒に考える場があって、最初は区民もわからないかもしれないが、そこで話をしていければ、やっていけることも見えてくるので、強い意見を持っていない人も参画できるようになっていくのではないかな。

■委員

- ・パブコメを読んで1点だけ気になる点がある。「総合実施計画で対応」という言葉が非常に多く出てくる。「総合実施計画」に書いてあるものを読んでもここはよく理解できない。ここをしっかりと書く必要がある。
- ・計画の「見直し」もいつ、どうやるのかがわからない。予算についても区の意味を少し示す必要がある。
- ・3年計画で毎年ローリングということによいのか。ここに記載しないとしてもどこかに謳うべきだと思う。3年計画であれば少なくとも2年はきちんと実行すべきである。
- ・毎年のローリングはよくない。ここまでしっかり明示しないと理解してもらえないのではないかな。実施計画については2年の予算を確保するくらいの意思がないと理解されない。
- ・計画期間も5年で見直しというのはよいが、パブコメの6番の区の対応では「概ね5年で見直すことを検討」となっており、検討になってしまっている。ここら辺は明確に謳うなら謳いっぱなしでいかないといけない。
- ・「事業を実施する際に検討、参考にする」は実際はやらないと思う。書き方もあるが、ここは「難しい」と書いてしまってよいのではないかな。

■委員

- ・日常的な行動で自転車を利用しているが毎日ヒヤリとしている。自動車の販売台数が下降する中で自転車が普及するかもしれないし、増加は止められないと思う。
- ・品川区全体でも自転車が通行しにくい状況がある。行政としての姿勢は「自転車は避けるべき」という回答がパブコメにもみられるので、それよりも自転車を大いに利用してエコに貢献していくほうがよいのではないかな。
- ・そのため道路、駐輪場整備に注力していくべきではないかな。長期基本計画に述べられているが、実施計画において具体的な対応をしていただきたい。

■委員

- ・以前、基本構想の概要版をもらって、私は会議に参加しているのでよく内容を理解できるが、概要版の第5章に総合実施計画の説明があるが、これをタイムテーブルで示すなどするともう少しわかるようになる。素人でもわかるダイジェスト版を是非つくってほしい。

■委員

- ・休日はサーフィンで三島の大瀬崎に行くことが多いが、ここへのアクセスは一本道であり、渋滞にはまると他に道がない。ふと足元をみると、品川区も同じ状況で一方通行が多い。
- ・リニア新幹線の発着点となるというような話もあるので、車一辺倒の社会から LRT なども含めて交通体系を再考していってもらえるとありがたい。

■委員

- ・かなりの部分でパブコメは個別具体策を求めている。長期基本計画の役割との折り合いをつける部分が大事だが、ここは総合実施計画に予算などを示すことになるので、これらに対する本当の回答はその段階になると思う。
- ・それにしても行政からの回答は素っ気無さ過ぎる。区が全体で持っている枠組みを丁寧に示す必要がある。
- ・計画書のつくりかたも気になっている。前回の実施計画は緑っぽいのが、今後はもう少し温かみのある感じの色を気遣っていただきたい。

■委員

- ・個人レベルの要望が多くて、区全体の視点がほとんどないという気がする。全部反映するということではなく、区民が関心のない部分もきちんと示すのが計画書であると思う。
- ・これに対する理解を得るには、将来ビジョンをきちんと示していく必要がある。道路やウォーターサイドの件など、先を見越してやるということを前面に出してほしい。
- ・学校選択制についてこれだけ意見が出るのは驚いた。趣旨をもう一度説明をしていけばよいと思う。
- ・ウォーターサイドについては、環境面だけでなくビジネスの視点で区が先導するという姿勢があってよいと思う。
- ・都と区の役割の中で行政を行っているが、福祉の分野では特別区が独自に行える部分が多いと思う。その中で成年の障害者、統合失調症などの重度障害者に対する施設は考えていくべきだと思う。

■委員

- ・総合実施計画がいつ示されるかが記載されていない。長期基本計画にも期日を示していくべきである。また、計画が策定された折には、委員に冊子は配られるのか。

■委員

- ・見せ方をきちんと考えてほしい。区がどれだけ丁寧に区民にわかりやすく示せるか、

絵や写真を使ってわかりやすく、財源についての数字があるなど、文字を含めて区民に寄り添うような計画書にしていってほしい。

- ・意見への対応について、行政の Q&A になっていると思うが、今日の意見を踏まえて、もう少し膨らませた意見になると期待している。また、最終的なこの結果の公表方法についてお示しいただきたい。
- ・また、補助 29 号・31 号線についての意見が多いが一番不安なのは、地域の人 131 ページに「必要がある。」となっているが、区の対応では 134 ページで「早期の整備」を推進するようになっており、温度差がある。的確な時期をもって丁寧に話をしていく、理解を得ていくという話をしていけばよいと思う。これはこの問題に限らず都市計画全般に関して示していくとよいと思う。

■委員

- ・今回の答申提出の際には所用で出席できないため、今日が最後になる。パブコメはまとまった意見を申し上げるのが難しいというのが感覚である。
- ・優先度をつけるべきということについては思ったほどの意見はなかったと思っている。行政に対して一番信頼性のない意見というのは「私はどうでもいいから、何かやってくれ」というものであるが、こうした意見はあまりなく、自分の意見があるのでまだ行政に対して諦めている訳ではないという感じは出ていたと思う。
- ・どういう風に長期基本計画を区民に理解していってもらうのかは難しい問題である。また、回答の見せ方の工夫はもう少し考えないといけないと思う。
- ・このほか、大きな構造的な問題として、長期基本計画はできる限り民主的な、意見を吸い上げる形にしているが、この場合は区からの諮問であり 100% 民主的であるというわけではなく、区民からは遠い。自分たちの意見が吸い上げられるようには見えない。
- ・ここはシステム的には難しいので、区として積極的にやるという部分があってよいと思う。一方、行政として言えるところは行政が思い切って言うという姿勢が大事である。この部分は議会の方々にもがんばってほしい。恒常的なチェックは議会でやらざるを得ないと思う。

■副委員長

- ・2 点申し上げる。1 つは「答えが素っ気無い」という意見があったが、確かにこれは素っ気無い。ここは工夫をしていくことが必要である。
- ・もう 1 つはこの委員会での意見が実際にどう実施されるのかは誰もわからない。
- ・福祉では「みまもり」が重視されているが、この計画についても「みまもり」が必要であると思う。つまり、進行管理する必要がある。議会でやるのか、別にやるのか、計画をボトムアップ形式で作成したからにはこうした仕組みを考えてほしい。
- ・パブコメは大局的にはつまらない意見に見えるかもしれないが、一人一人にとっては重要な問題である。これをどう進行管理の中で実現していくのか。総合実施計画にどう反映していくのかを区としても示せると、パブコメの区民もこの委員もやった甲斐

があるという気がすると思う。

■事務局

- ・これまでのご質問にご回答させていただきたい。
- ・回答が素っ気無いという部分は、個別具体的な意見が多く、計画の方向性を決めるという中では個別的なものには触れられないのでこういう形になっているが、来週、委員長と相談する際までに調整したい。再掲の表示についてもわかるような形にしていきたい。
- ・素案を冊子にしていく段階では、具体的なスケジュールは示していく。個別具体的なものがいつ見えてくるかはわかると思う。委員にも計画書の冊子は送付させていただく。
- ・見せ方についてもわかりやすい冊子の作成を、イラスト図、表など工夫していきたい。
- ・本日の意見を踏まえ、来週委員長と調整を進めていきたい。

■委員長

- ・中身の意見、区民の理解をどう得るのか、表現のしかた、その後のフォローについて、これらについては3名でおさらいをして、答申の本文をどう表現するかを相談する。答申の表現については3名に一任をいただきたい。（異議なし）
- ・それでも意見は残ると思うが、答申は答申でまとめさせていただき、25日に区長に一言言っていただくということをお願いしたい。

4. その他

5. 今後のスケジュールについて

■事務局

- ・最終回は25日にここでやるのでよろしくお願いします。

6. 閉会

以上